

夏はすぐそこ!

～空気がおいしい!レジャースポット～



大自然に囲まれ、植物がよく育つまがたま。園芸班で育てている野菜も例外ではなく、この度、たくさん野菜が実りました。7月、利用者様と協力して収穫したトマト、きゅうり、なすはどれも今が旬の夏野菜!夏野菜カレーにしようかな: B BQにしようかな: 食べる事を考えただけでもワクワクが止まりません!

また、畑にはひまわりが咲き誇り、利用者様、職員が散歩にできて、夏を感じて頂きました。これからどんどん熱くなる季節ですが、季節を感じたり、野菜の栄養をとって、元気に乗り越えていきたいです。

(広報委員 松岡隼矢)



まがたま

令和5年 7月 第138号
 社会福祉法人上口福祉会
 障害者支援施設まがたま
 〒699-0201
 松江市玉湯町玉造1649-2
 TEL0852-62-2535
 FAX0852-62-2586

夏を先取り!

まがたまにも夏の季節が到来し、夏本番の暑さを感じ始めた7月14日(金)に、まがたま半夏祭りを開催いたしました。開催場所は、まがたまの敷地内にある広大な森林に囲まれた「果樹園」です。日頃、館内で活動をされている利用者様も、ぜひ今回は果樹園まで足を運んで頂きたいの思いから、スタンプラリー形式にて指定の場所をウォーキングやドライブ道沿いを巡り、自然を愛でながら夏の季節を感じてもらえるようにしました。



途中にはお楽しみ企画も取り入れ、ミニトマト狩り、冷たいジュースや手作りのかき氷、焼き鳥などのフードものをご用意し、夏の澄んだ空気と共に心地良い時間を過ごして頂く事ができました。

また、青空の中で歌うカラオケ大会も開催し、利用者様だけではなく職員も一緒に参加して、暑さに負けない元氣溢れる自慢の歌声をたくさん届けてもらえました。

まがたま自慢の豊かな自然にふれあいながら、生き生きと笑顔で過ごしてもらえたいイベントを、これからも続けていきたいです。

(生活支援員 松本康之)



苦情受付

今回は苦情が3件ありました。行事予定や行事の内容をあらかじめ知らせてほしい。春の健康診断の結果、コレステロール値と血糖値に異常があり、ここ数年同じ結果だが、何も動かないのはなぜか? 今後も、みなさまからの苦情やご要望を真摯に受け止め、安心安全な施設づくりに努めて参ります。

令和5年度決算報告

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

単位: 千円

勘定科目	予算	決算	差異
事業活動による収支			
収入			
障害福祉サービス等事業収入	763,360	738,806	24,554
その他の事業収入	9,000	7,553	1,447
経常経費寄付金収入		1,204	-1,204
受取利息配当金収入		1	-1
その他の収入	3,300	4,687	-1,387
事業活動収入計(1)	775,660	752,251	23,408
支出			
人件費支出	532,680	532,674	7
事業費支出	118,570	118,507	63
事務費支出	48,800	44,385	4,415
支払利息支出	3,000	2,128	872
その他の支出	2,800	1,785	1,015
事業活動支出計(2)	705,850	699,479	6,371
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	69,810	52,772	17,038
施設整備等による収支			
収入			
施設整備等補助金収入	45,535	3,700	41,835
設備資金借入金収入	4,000	4,000	0
施設整備等収入計(4)	49,535	7,700	41,835
支出			
設備資金借入金元金償還支出	25,452	25,452	0
固定資産取得支出	94,590	41,956	52,634
固定資産除却・廃棄支出		515	-515
ファイナンス・リース債務の返済支出		2,750	-2,750
施設整備等支出計(5)	120,042	70,673	49,369
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-70,507	-62,972	-7,535
その他の活動による収支			
収入			
長期運営資金借入金収入			0
長期貸付金回収収入	30	30	0
積立資産取崩収入		1,694	-1,694
その他の活動収入計(7)	30	1,724	-1,694
支出			
長期運営資金借入金元金償還支出	5,000	4,992	8
積立資産支出	1,000	895	105
拠点区分間繰入金支出	5,795	5,795	0
その他の活動による支出	30	10	20
その他の活動支出計(8)	11,825	11,692	133
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-11,795	-9,968	-1,827
予備費支出(10)	5,600		5,600
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-18,092	-20,169	2,076
前期末支払資金残高(12)	148,085	148,085	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	129,993	127,917	2,076

編集後記



QRコード

編集後記
 松浦洋治 桑原奈々 松本啓介 今井宏幸 松岡隼矢
 石田裕雅 小室唯奈 土江和輝



当広報に掲載された写真につきましては、プライバシーに配慮し、予め掲載の同意を得ています。

今年度から、広報委員になりました、土江和輝です。入社して3ヶ月が経ち、まがたまでの仕事も覚えてきました。分からない事はばかりですが、頑張ります! よろしくお願いします。(土江和輝)

この度、知的障害援助専門員養成講座を受講させていただきました。事として利用者様と関わる中で、沢山の学びや、気づきがありました。修に障害者虐待防止・権利擁護研修に参加して頂いたときは、利用者様の特性を十分理解できず虐待に至ってしまったという事例があることを学びました。このように支援にならないよう、この受講で獲得した知識や理論を実践の現場で活かせるよう、また仲間にも発信していきたいと思えます。(班長 三宅有子)



班長 三宅有子

まがたままで生活支援員となり8年が過ぎました。その間、利用者様との関りのなかで、多くのことを学ばせていただきました。以前からこの通信教育を受講したいと思ってはいましたが、1年という長期学習になるという重圧から1歩踏み出せませんでした。しかし知的障害に関する学びを深める為に決意を新たに、各教科に真摯に向き合い、実践の現場で活かしていける知識を身に付けてたいと思います。そして、利用者様の思いに寄り添い、成長できる支援者になれるよう頑張りたいと思います。(副班長 錦織恵美)



副班長 錦織恵美

寄り添う支援

大切な仲間たち

7月4日、きのこ班B B Qを行いました。
6月から、新たな職員が3名仲間入りし、活動も始まりました。毎日一生懸命活動に取り組み、利用者様に、日頃の疲れを取ってもらおうと計画しました。
会では、きのこ班で栽培したしいたけはもちろん、たくさんの肉、海鮮、野菜等を用意し召し上がって頂きました。
利用者様が、美味しく召し上がる姿、みんなで談笑する姿、素敵な笑顔がたくさん下さり、職員も嬉しく元気になりました。
これから様々な活動、行事等を通して、利用者様と楽しい毎日を過ごしたいと思います。
(班長 錦織優気)



夏の風物詩

～一つひとつがオリジナル～



こすもす班で、約1ヶ月の歳月をかけ、利用者様と職員が協力して作り上げたのは……
そう、オリジナル風鈴です！
飲み終わったペットボトルを再利用して作ったオリジナル風鈴。利用者様が一つひとつ丁寧に色を塗って世界に一つだけのオリジナル風鈴が完成しました。
梅雨真っ只中のじめっとした空気を爽やかな鈴の音が癒してくれます。
風鈴の間を飾るビニールカーテンも、利用者様が丁寧に作ってくださいました。
みなさま、きずな棟にお立ち寄りの際はぜひ一瞥になってくださいな。
(副班長 小泉佳織)

安全への誓い

～かけがえのない命を守る～

5月27日(土)に果樹園にて安全祈願祭が行われました。安全祈願祭は毎年、この日に行われていま
最初に利用者様が代表で花束を地蔵様に供えられました。次に今回の安全祈願で初めて蓮光寺の浪花住職をお招きして安全祈願をして頂きました。理事長を始め施設長、安全委員長が焼香をあげたあと、利用者様も焼香をしに
出られました。出られない利用者様にも回って焼香を行いました。



その後、安全委員長から、安全宣言が読まれました。
過去、悲惨な事故がありました。が、今後も事故が起きないように職員一同が安全で安心な支援を心掛けるよう誓いました。天候にも恵まれ、とても良い安全祈願祭になりました。
行事の中でも安全祈願祭はとても重要な行事になります。職員一人一人がこの日を迎えた時、改めてご利用者様の支援について振り返りたいと思います。
(班長 下宮雅行)



声援を受けながら

その笑顔に金メダル



5月20日、コロナ過を乗り越え、4年ぶりにまがたま春のスポーツ大会を沢山の方にご来場いただき、盛大に開催いたしました。
前日から雨が降り、当日の天候を心配しておりましたが、みなさまの祈りが通じたのか、暑すぎない気持ちの良い天気の下、行事を開催することができました。
大会では、時に競い、団結し、誰もが必ずいずれかの競技に参加されました。主役はすべてのご利用者のみならずです。
競技は、大玉転がしをはじめ、借り人競争や、ボッチャ大会、玉入れ、家族会会長、山根良雄様によるニュースポーツ教室など、「チームまがたま」が一丸となり、会場は最後まで多くの笑顔と歓声に包まれました。
(生活支援員 松坂正之)

七夕の川に願いをこめて

7月7日の昼食は行事食で七夕献立を提供しました。
献立は散らし寿司、鶏肉の照り焼き、オクラサラダ、サイダーゼリー、素麺とわかめの清まし汁です。



七夕献立

この日は織姫と彦星さまが天の川を渡って、1年に1度だけ出会う夜です！
七夕によく食べられるそうめんは天の川に例えられたり、1年間の無病息災を願って食べられるようになったそうです。
またオクラは切り口が星型に見えることから、七夕メニューによく登場しますね☆☆施設でもサラダに入れて提供しました！サイダーゼリーも冷たく涼しそうな色合いになっています。
★今年はどうな願い事を短冊に書かれましたか？みなさまの願い事が叶いますように！
(管理栄養士 川西美希)

焼きたて良い香り！

隠し味は「まごころ」

6月18日に、玉湯公民館主催の「パン作り教室」が今年もまがたまの体育棟にて行われました。
まがたま生産班の「かとれあ」では、毎日利用者様と職員でパンを一生懸命作って販売しています。
今回は、普段からパン作りをしている私達が、参加して下さった、地域のこどもたちと一緒にパン作りを楽しみました。
小さなかわいの手でちぎったり、丸めたり、お父さん、カメさん、みんな思い思いにとっても上手に作られました。
(班長 牧田郁美)



地域へ貢献

～環境を思い、心も整える～



令和5年6月11日(日)午前7時30分～8時30分、職員11名で参加しました。
この「中海・宍道湖一斉清掃」は、平成17年11月に中海・宍道湖がラムサール条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)に登録されたことを契機に平成18年度から両湖周辺の一斉清掃を鳥取県側と連携し、「中海・宍道湖一斉清掃」として両県同日に清掃活動を実施しています。
「まがたま」も「地域に必要とされ愛される施設の実現」の一環として10年以上参加しています。
今後も、意義ある活動として継続していきますので、多数の参加宜しくお願いします。
(広報委員 松浦洋治)

誰もが救助隊

救いたい命がそこにある



「人が倒れています」「119番通報を」「AEDを使います、その場から離れてください」
ドラマで聞いたことのあるような掛け声が聞こえてきました。そこには真剣に訓練に取り組む職員がいました。
5月31日、救命法講習を実施しました。
職場に限らず、人が目の前で倒れているというシチュエーションは日常生活においてもいつ起こるか分かりません。そこで救命の為に必要スキルを学びました。
心停止10分後、何も処置を行わないと、命が助かる可能性はほぼありません。救命処置を迅速に行えば、10分後の生存率は約60%も保つことができます。救急車が到着するまでに、私たちにも救える命があります。
(班長 布村千保)